

アイデア募集ヒアリングの報告

1 開催日時・場所

平成 28 年 7 月 6 日（水）16 時 00 分～18 時 15 分
飯田市役所 C311～C313 号会議室

2 実施内容

- (1) アイデア募集結果の概要説明
- (2) アイデア提案者からのヒアリング
- (3) 総評

3 ヒアリング対象者

- (1) 南信州アルプスフォーラム 新井 優
 - (2) 飯田商工会議所座光寺支部 榎原綱由、木下 光
 - (3) 神稲建設株式会社 岡島 章、佐々木雅弘
 - (4) 赤羽 孝之
 - (5) 小平 朋奈 (飯田女子高等学校)
 - (6) 龍口 美緒 (飯田女子高等学校)
 - (7) 豊橋技術科学大学 都市計画研究室 上田政道、時田諭成、友野雄介、松下建介
 - (8) 橋爪 明鏡 (下伊那農業高等学校)
- (※ 1 提案 説明 10 分、質疑 10 分 (7)、(8)は事務局発表)

4 アイデア提案の主旨

- (1) 南信州アルプスフォーラム
 - ・ 駅北口と南口で機能を区分し、北口を「待たせず・悩ませず・歩かせず・濡らさせず」の「4 せず原則」を踏まえた乗換機能を集約する。
 - ・ 南口は伊那谷各地へ誘う施設が広がる「ウェルカムハウス群」や、地元住民や来訪者のつながりを生み出すような場所を設置する。
 - ・ リニア本線から出来るだけ近い位置に立体駐車場を配置し、バス・タクシーバースについては視覚的にどこにあるか、すぐ分かるように円形をデザインして配置する。
 - ・ 最初からすべて特定企業に固定するのではなく、共有のスペースやマルシェを設けて、地元の人や市民団体等も自由に参加できるよう工夫すべき。
- (2) 飯田商工会議所座光寺支部
 - ・ 駅と北側の元善光寺を結ぶ街道の修景事業による整備を行い、歴史や文化の提供やコミュニティ空間としての機能を高める必要がある。
 - ・ 自然環境を生かし、駅周辺を流れる河川等を利用したビオトープを整備する。
 - ・ 座光寺の農振地域については、リニアを機会に取り上げられることで、地元の人々がこだわって維持する意識が高まってほしい。
- (3) 神稲建設株式会社
 - ・ 「未来を見据えたコンパクトで効率的な駅」として、自動運転車の乗り入れを前提とした乗降レーンやバスターミナルを整備し、駐車場を無くすようにこだわった。
 - ・ 都市との時間距離の短縮を生かし、週末に信州を訪れて耕作を行う「週末信州人」のライフスタイルを構築する。
 - ・ 高齢になり自分で運転できない人々のために、自動運転車が必要になってくる。将来のことを見据えると、自動運転車の乗り入れを考慮する必要がある。

- (4) 赤羽 孝之
- ・ 飯田下伊那らしい豊かな自然景観を生かすことが重要である。他のリニア駅ではできない、ゆったりとした自然を体感できるような駅空間が必要である。
 - ・ 自然環境と調和した展望施設やレストランを設置すると良いのではないか。
 - ・ 故郷の風景を描いている原田泰治の絵や、地元の水引を活用してほしい。
 - ・ タレントを使ってでも飯田下伊那のことを知ってもらった方がいい。
- (5) 小平 朋奈
- ・ 地元住民の視点から、渋滞解消に向けた道路拡幅や、南アルプスが見える展望台、災害時の避難場所になるコミュニティセンターを設置する。
 - ・ 移転対象者の住みにくさや地域のつながりの分断がないよう、居住施設の整備も必要だと思う。
 - ・ 獅子舞に参加した経験から、地元で大事にしているイベントを発信体験できる施設が欲しい。お祭りの際に発表できるような場所が必要だと思う。
 - ・ 南アルプスが見える、地域のシンボルになるような高い展望台(例:スカイツリー)があれば良い。
- (6) 龍口 美緒
- ・ 「憩いの場」と「人々が集う場」を中核にしたまちづくりが必要だと思う。
 - ・ 人形劇は世界とつなぐものであり、飯田市を人形劇の聖地にしたらどうか。駅に人形劇を発表できる場所があれば、人形劇をやっている学生も集まると思う。
 - ・ 古き良き文化や、心を癒す自然の豊かさを生かすことが重要。
 - ・ みんなが集まって話をしたりイベントをしたり、憩いの場所がないので、駅周辺にそんな場所が出来たら良い。
- (7) 豊橋技術科学大学
- ・ 自転車を主要交通手段として取り入れることで環境に優しいクリーンなまちづくりを実現する。
 - ・ 自転車観光マップを作成して市内の観光地を周遊してもらい、飯田市の魅力である自然や町並みを肌で感じてもらう。
 - ・ 観光客が、焼肉を食べると合わせて、カロリー消費のために自転車を利用することが出来ると良い。
- (8) 橋爪 明鏡
- ・ 来訪者がまた訪れたいくなるよう、綺麗な駅を維持するための取り組みや、外国人向けに様々な言語で案内する等の整備が必要ではないか。
 - ・ 駅員や係員が巡回してゴミを拾ったり捨てさせないようにしたりすることで、治安を守り、明るい雰囲気根付けることが必要ではないか。
 - ・ 都市部で定年を迎えた方々に、飯田へ移住してもらい、飯田市で最期を迎えてもらうような、終活の受け入れ先として考えてもらえるように整備したらどうか。

5 総評

〈小澤会長〉

- ・ リニアという新しい変化で、若い世代が一度出てもまた地域へ戻ってくるような良い循環が生み出せば良い。今日の提案を、要所で活かして頂きたい。

〈鈴木部会長〉

- ・ アイデアに対する熱い思いを直接伺うことが出来たので、出来るだけ汲み取れるよう、部会でも技術的な面を踏まえて検討を進めていきたい。

〈上原部会長〉

- ・ 大人だけでなく若い人も意見を持っていることに感心し、非常に参考になった。議論を継続するきっかけになれば、より良いものが出来るのではないか。

〈佐藤副会長〉

- ・ 多岐に亘るアイデアを、基本構想を修正することも含め、柔軟に取り入れて計画作りや行政に生かしたい。今後も、市民との意見交換の機会を重ねたい。